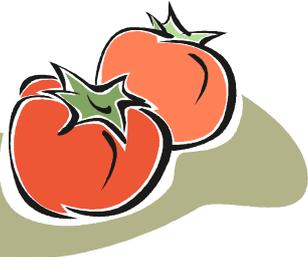


野菜の作業

台風に備え、パイプハウスや支柱の補強・排水対策を怠り無く！

種まき	定植（植付け）	栽培のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・ニンジン ・ダイコン ・カブ ・葉ネギ ・ニラ ・チンゲンサイ ・タアサイ など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッコリー ・レタス など 	<p>【ブロッコリーの定植】 緑黄色野菜の代表！ビタミンCが豊富 動脈硬化やガンの予防に効果的！</p>  <ol style="list-style-type: none"> 1) 施肥（10㎡あたり） <ul style="list-style-type: none"> ・堆肥：20kg ・基肥：MMB40号 1.8kg ・追肥：追肥化成（2回程度） 2) 栽植密度 <ul style="list-style-type: none"> ・うね間70cm×株間35cm 3) 収穫 <ul style="list-style-type: none"> ・花蕾が十分に発育したら収穫。 軟弱野菜なので収穫直後から涼しいところで荷造りを！ 4) 主な病害虫 <ul style="list-style-type: none"> ・根こぶ病、コナガ、アオムシ等
	<p style="text-align: center;">収 穫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・スイカ ・スイートコーン ・ピーマン ・キュウリ ・トマト ・ユウガオ ・カボチャ など他多数！ 	
<p>【カボチャ収穫の目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本種 開花後30日程度たった頃で、果皮がやや褐変し、白粉をふき始めれば順次収穫が可能 ・西洋種 開花後45～50日たった頃で、果梗がコルク化し、亀裂が全面に入ったら順次収穫が可能 ・ズッキーニ 開花後4日程度(果長20cm)が目安 	<p>【トマトの裂果対策について】 トマトの裂果対策は水分管理がポイント！</p> <p>(裂果の原因) 裂果は水分の過剰な吸収により、トマト内部の圧力が高まり、表皮がそれに耐えられなくなり果実が裂けて発生します。</p> <p>(裂果の予防) 基本は根を弱らせない「土づくり」ですが、なかなか難しいので下記を参考に樹勢の維持を図りましょう！</p> <ol style="list-style-type: none"> ①少量多灌水により、急激な土壌水分の変化を少なくする。 ②トマトの周りに排水溝を設けて、台風や秋雨時の湛水を防ぐ。 ③ハウス栽培の場合は、ハウス内の湿度を過剰に上げぬように、換気に配慮する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>秋雨や気温の低下が発生を助長します。細かな栽培管理で増収を！</p> </div> 	

果樹の作業



プルーンの収穫期です！

【プルーン収穫の注意点】

- ・生食用としてはブルーム（果実表面の白い粉）の有無が商品性を左右しますので丁寧に扱きましょう。
- ・日持ちを良くするため、朝の涼しい時間帯に収穫しましょう。
- ・中晩生種の裂果防止には、収穫予定30日前からの「雨よけ」が効果的です。（雨よけ資材の準備をしましょう）

質問コーナー

果物などは「糖度」が甘味を判断する基準になると聞きました。「糖度」が高いほど美味しいのでしょうか？

糖度は甘味を判断する目安となるもので、果実などに含まれる「しよ糖」の含量を百分率（%）で表したものです。しかし果物のおいしさを決めるのは「糖度」だけでなく酸味・香り・肉質等も重要な要素です。一般に、ある程度までは糖度が高くなるほど嗜好性が良くなり、酸味が高くなるほど嗜好性が低下する傾向にあります。しかし糖度が高いだけの果物は味に深みが無く美味しくありません。「美味しさ」には個人差がありますが甘味と酸味（糖と酸）のバランスがポイントと言えるでしょう。また糖度は調査時期、調査部位、品種等でも値が異なりますので目安として活用しましょう。

【果物・野菜：糖度目安（一例）】（資料提供：（株）アタゴ・・・糖度計メーカー）

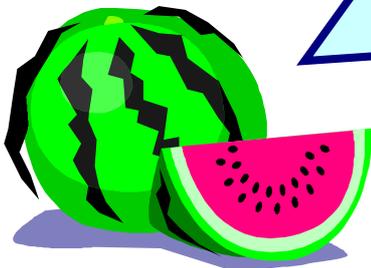
果物名	糖度の目安	野菜名	糖度の目安
プルーン	12～20	トマト	5～6
りんご	12～14	かぼちゃ	10～20
巨峰	15～20	パプリカ（赤）	7～9
ピオーネ	12～21	トウモロコシ	13～20



糖度25%

この度「あさつゆ」ではデジタル式の糖度計を購入しました。手軽に糖度が計れますので、果物・野菜の出荷目安として、ご活用下さい。（使用方法はスタッフにお尋ね下さい）

スイカ ひとくちメモ



【水分の多い瓜の意味】

英語ではウォーターメロン。江戸時代には「水瓜」とも書かれました。「西瓜」と云う字は中国で西の地域から伝わった事に由来します。

【夕顔とともに育つ】

スイカ栽培の課題は根を侵す「つる割れ病」対策！

そこで、この病気に強い夕顔を台木として「接木」を行います。スイカの接木は野菜の中でも一番最初に行われ、昭和の始めに一軒の農家が試しに行った事が始まりと言われています。

（グラフィック100万人の野菜図鑑）

水稻の管理

春先は遅れていた生育も6月以降の好天により回復し、現在では平年対比2日程早い生育となっています。

- ・常発地帯を中心に「葉もち」が目立ちます⇒薬剤防除をしましょう！
- ・水管理⇒出穂期までは「深水管理」出穂以降は「間断灌水」を行う。（収穫適期予想：丸子有線の農事メモ等で順次おつなぎしますので参考にして下さい）

【以上、技術事項についての作成協力】

上小農業改良普及センター（担当：白石主任 電話 25-7157）

